



# ぞんにんじこ かい 存仁寺子ども会



へいせい ねん がつ はっこう  
平成29年3月7発行

ブルブルと震えながら登校した冬の寒さは過ぎ去って、ポカポカの春の足音が聞こえてきました。秋には散ってしまった花も芽が出るのを、今か今かと待ちわびています。季節がひとつずつ過ぎていくように、私たちもひとつずつ年を重ねます。一年生は二年生になり二年生は三年生…六年生は中学一年生になります。あつと言う間の一年間であり、あつという間の六年間です。卒業式では、在校生や先生や家族の人は卒業生に向けて「おめでとう」の言葉を贈ります。卒業生は「ありがとう」の言葉を残します。六年間いろんなことを教えてくれた先生。ケンカもしたことあったけど、いっぱい遊んだ友だち。あたたかく、やさしく包み込んでくれた家族。いまこうして卒業式を迎えられるのは、数えきれないほどの人の支えがあったのです。それは、卒業生に限ったことではありません。進級するみなさんも、いや、わたしたちひとりひとりが、たくさんのひとの「おかげさま」に支えられていたのです。

卒業式でのたくさんの「おめでとう」のは、自分がそれほどたくさんの人に支えられていたという表れなのですね。卒業おめでとう。進級おめでとう。

これからの予定  
3月12日(日)  
10時～12時子ども会

3月25日(日)  
名古屋別院参拝



## お知らせ

4月2日(日) 鈴鹿組はなまつり  
9時30分～12時  
亀山市田茂町法敬寺様会場



\* 今月のことば \*

アミダさまに手を合わせましょう

蓮くんは、幼稚園でアミダさまの絵を描きました。蓮くんがその絵を持ち帰り、おばあちゃんに見せると、おばあちゃんは、蓮くんのアミダさまに向かって手を合わせました。

「ナマンダブ、ナマンダブ。ありがたや、ありがたや」

それから、おばあちゃんは、自分の部屋の壁に蓮くんのアミダさまを貼って、毎日その前を通るたびにナマンダブと手を合わせるようになりました。

「おばあちゃん、なんでぼくの絵に手を合わせるの？」  
蓮くんが聞くと、おばあちゃんは答えました。

「アミダさまのことを思うと、ついそうしたくなるんじゃないよ。アミダさまは、ばあを助けるぞと、約束してくださったからね」

蓮くんのおばあちゃんのように、アミダさまを大切にし、アミダさまに手を合わせる日々を送りたいものです。

(まえだ すみよ)



2017年（平成29年）

4月2日（日）



# すずかそ 第11回鈴鹿組はなまつりご案内

おしゃかさまのお誕生をみなでお祝いします（雨でもおこないます）

## 【第1部】

- 9時00分 存仁寺集合 法敬寺さまへ移動  
9時30分 受付  
9時45分 日程説明  
10時00分 おつとめ（らいはいのうた）  
かんぷつ  
灌仏（甘茶をかけます）

## 【第2部】

- 11時00分 音楽会  
11時45分 解散



会場：法敬寺 亀山市田茂町152 ☎0595-82-0677

存仁寺から車で移動します。

持ち物：せいてん・お念珠

参加費：無料

おてらで  
あおう

申し込み 3月20日（日）までに存仁寺へお申し込み下さい

問い合わせ 存仁寺まで

（☎059-265-2625）

（携帯 090-1984-7088）



※きりとり※

2017.4.2（日） すずかそ 鈴鹿組はなまつりに参加します

ふりがな

名前 （男・女）/幼児 才/学年（新）小・中・高 年生 / 大人

ふりがな

名前 （男・女）/幼児 才/学年（新）小・中・高 年生 / 大人

住所

電話

保護者

印

備考